

# 狛江市民センター改修について

令和4年5月29日 狛江市民センター改修基本構想（案）中間報告会



名 称：狛江市民センター

施設構成：公民館・図書館

開館年月：昭和52年11月

施設規模：公民館 1,591m<sup>2</sup>  
図書館 707m<sup>2</sup>  
共用部 1,394m<sup>2</sup>  
合 計 3,692m<sup>2</sup>

## 改修等にあたっての基本的な考え方

- (1) 財政負担の抑制
- (2) 公民館機能及び図書館機能の充実
- (3) 人生100年時代に向けた生涯学習  
と市民活動の連携
- (4) 将来に向けて



## 基本構想の策定に向けて①

狛江市では、基本方針に基づく市民センター改修のため、市民の意見を聞きながら、基本構想の策定を進めています。

- ①ワークショップ（令和3年7月～）  
…全7回にわたり、各回のテーマに沿ってワークショップを実施
- ②市民Webアンケート（令和3年8～9月）  
…市民センター・市民活動支援センターの利用状況等に関するアンケート
- ③利用団体アンケート（令和3年9～10月）  
…公民館の利用団体に向けた活動状況等に関するアンケート

5

## 基本構想の策定に向けて②

- ④こまえくぼアンケート（令和3年9～10月）  
…市民活動支援センターの利用状況等に関するアンケート
- ⑤利用状況調査  
…平成31年度・令和2年度を対象とした、市民センターの利用状況に関する調査
- ⑥その他  
…小中高生ワークショップ（令和4年3月）、福祉関連団体ヒアリング

6

# ワークショップの進捗状況

回数	日付	テーマ
済 第1回	7月11日 (日)10:00	狛江のじまん・ふまん ~より良くしたい!改善したい!~
済 第2回	10月31日 (日)10:00	意見交換
済 第3回	12月12日 (日)9:30	新しい市民センターに 必要な設備・機能を考えよう!
済 第4回	3月27日 (日)9:30	部屋の配置・部屋の面積を考えよう
済 第5回 (新図書館WSと の合同WS)	4月10日 (日)10:00	新しい市民センター図書コーナーの 機能・配置・面積を考えよう
済 第6回	5月15日 (日)9:30	ブロックプランを考えよう
第7回	6月12日 (予定)	市民センター改修基本構想(案)

※ワークショップの内容は、市ホームページや「かわら版」等でご確認いただけます。

7

## 第1回ワークショップの主なご意見

第1回	必要なスペース	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ フリースペース</li> <li>・ 飲食できるスペース</li> <li>・ 子ども用のスペース</li> <li>・ 防音・音響設備のある部屋</li> <li>・ 学習スペース</li> <li>・ 多目的につかえる活動スペース</li> </ul>	
	ソフト面で改善したいこと	ハード面で改善したいこと

<ul style="list-style-type: none"> <li>・ IT・ネット環境の充実</li> <li>・ 貸し室の予約システム</li> <li>・ 居場所・コミュニティ</li> <li>・ 学びの機会・講座</li> <li>・ 職員・事務室</li> <li>・ 運営面の改善</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ トイレの改善</li> <li>・ バリアフリー化</li> <li>・ 料理実習室の改善</li> <li>・ 図書館スペースの確保、一体整備</li> <li>・ 備品更新</li> <li>・ 自然が足りない</li> <li>・ スペースが足りない</li> <li>・ 環境配慮</li> </ul>
---	--

## 第2回ワークショップの主なご意見

第2回ワークショップは意見や質問が中心となり、グループワークの実施に至りませんでした。主に以下のご意見をいただきました。

- 基礎調査結果に関して
- 図書館検討スケジュールとの関係
- ワークショップの手法に関して
- 市民センターのコンセプトに関して

9

## 第3回ワークショップの主なご意見

新しい市民センターに必要な機能・スペース(施設全体に関して)	
第3回	<ul style="list-style-type: none"><li>• IT・ネット環境の充実</li><li>• 屋外の活用</li><li>• 市民ひろばとの回遊性</li><li>• 貸出区分の見直し(3区分→4区分)</li><li>• 交流、飲食ができる機能</li><li>• 子ども・親子連れが利用しやすい</li><li>• 自習・ワークスペース・コワーキングスペース</li><li>• オープンな事務室、気軽に話せるスタッフ</li><li>• バリアフリー・ユニバーサルデザイン</li><li>• 環境配慮</li><li>• トイレの改修</li><li>• コミュニティスペース</li><li>• 他公共施設との連携</li></ul>

10

## 第4回ワークショップの主なご意見

新しい市民センターに設けたいエリアのアイデア			
第4回	グループ①	社会教育エリア	会議室/視聴覚室/防音室/理科実験ができる部屋 料理実習室/講座室/ホール/和室/美術工芸室など
		市民交流エリア	テラスの活用/フリースペース/交流スペース/自習スペース 親子・子どもが遊べるスペース 保育室/授乳・オムツ替えのスペース
		市民活動エリア	市民活動支援センター機能/団体活動室
	グループ②	防音重視・イベントエリア	講座室/視聴覚室/ホール/防音室/美術工芸室 ミニコンサートスペースなど
		誰でもエリア	交流スペース/展示スペース/コミュニティスペース 親子・子どもが遊べるスペース/市民活動センター機能など
		静かな学習エリア	社会教育、学習機能/コワーキングスペース/料理実習室 カフェ喫茶スペース/会議室/自習スペース/和室など
	グループ③	活動エリア	防音室、視聴覚室など/テラスを活用できるスペース キッチン&飲食スペース/コミュニティスペース
		ブックカフェ・交流・ コミュニティエリア	市民活動支援センター機能/カフェ/フリースペース/閲覧室 フロア全体を図書館スペースに
		貸出諸室エリア	多目的室/会議室/ホールなど

11

## 第5回（合同）ワークショップの主なご意見

市民センター図書コーナーの機能・配置・面積		理由
第5回（合同）	子ども図書館/子育て世代中心/子ども用の本のスペースと読み聞かせスペース	子どもと気軽に利用したい/子どもの本を増やしたい/市民センターとの相乗効果
	ゆったり滞在型/新聞雑誌コーナー/フリースペース/イベントスペース/ブックカフェ	多世代が交流できる機会が必要/市民センターの交流機能を活かす
	狛江のコーナー/水害など防災の情報を流す	狛江を知ってもらいたい/様々な目的で訪れる人がいる
	電子書籍を充実/PCで電子書籍を	感染症対策/省スペース化/シニア層・障がい者にもやさしい
	予約・受取り等/専門スタッフは置かない	図書コーナーは限定的でよい
	市民活動支援センター等と一体化	スペースの有効活用

12

# 施設の利用状況について①

課題①：予約が混んでいるため、部屋を確保しにくい

課題②：共用部でゆっくり過ごせない（施設が暗く、閉鎖的である）

課題③：活動で利用できる時間枠を使い切れていない

課題④：用途に合った部屋が足りないため、別の部屋を使っている



解決案①：利用区分を分割して、利用（予約）枠を増やす

解決案②：利用状況の分析結果から需要の多い部屋を増やす

解決案③：開放的でゆとりのある共用部分をつくる

# 施設の利用状況について②

## ◎（参考）利用時間区分と活動時間の分析

平成 30 年度のデータ (コロナ前の状況での分析)		第一 会議室	第二 会議室	第三 会議室	第四 会議室	視聴覚室	ホール
午前 (9時～12時) 180分	区分内の活動時間 (平均)	141.7分	142.4分	133.3分	163.5分	152.2分	156.6分
	区分内の活動時間 /午前の区分	78.7%	79.1%	74.1%	90.8%	84.6%	87.0%
午後 (13時～17時) 240分	区分内の活動時間 (平均)	205.7分	171.7分	187.4分	192.2分	170.5分	197.1分
	区分内の活動時間 /午後の区分	85.7%	71.5%	78.1%	80.1%	71.0%	82.1%
夜間 (18時～ 21時30分) 210分	区分内の活動時間 (平均)	137.9分	143.6分	129.2分	153.1分	155.4分	166.0分
	区分内の活動時間 /夜間の区分	65.7%	68.4%	61.5%	72.9%	74.0%	79.1%

・統計上、現状の区分の時間枠を時間いっぱい使う団体は多くない。  
・3時間以上使える時間設定でも約8割は平均3時間（180分）を下回る活動時間となっている。

## 施設の利用状況について③

### 部屋の利用傾向

	利用件数	割合	順位
会議・集会・教養	3,626 件	51.8%	1 位
演劇・舞踊	1,665 件	23.8%	2 位
音楽	802 件	11.5%	3 位
工芸	275 件	3.9%	
調理	105 件	1.5%	
保育	110 件	1.6%	
その他	413 件	5.9%	

・「会議・集会・教養」が 50% 超えて、一番多く使われている。  
 ・続いて、「演劇・舞踊」「音楽」の割合が多い。

15

## 施設の利用状況について④

### ◎ 第四会議室・講座室

・本来用途の「会議・教養」以外に「演劇・舞踊」でも利用されている。  
 ・比較的面積が広いため「演劇・舞踊」で利用されていると推察できる。

	音楽	演劇・舞踊	会議・教養	工芸	調理	保育	その他	計	利用率
第四会議室	56	297	347	0	0	0	19	719 件	79.0%
	7.8%	41.3%	48.3%	0.0%	0.0%	0.0%	2.6%		
講座室	28	191	407	0	0	0	57	683 件	75.1%
	4.1%	28.0%	59.6%	0.0%	0.0%	0.0%	8.3%		

16



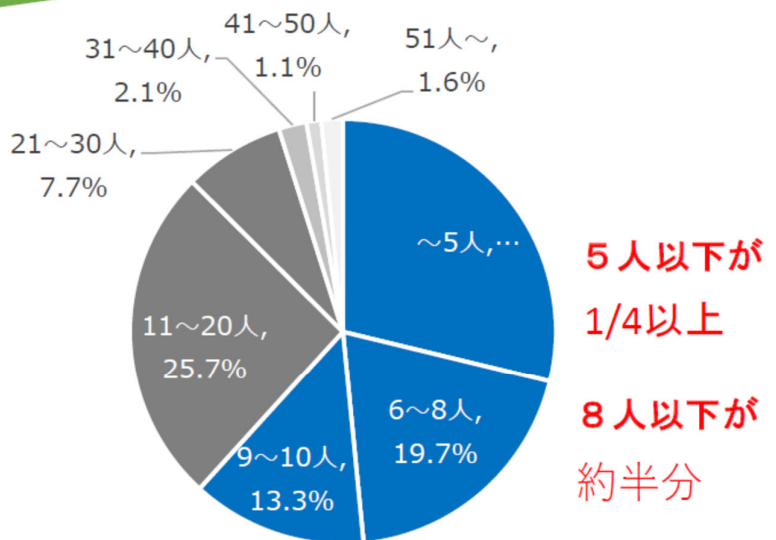
## 施設の利用状況について⑤

### 利用人数

【利用人数の傾向】

		利用件数	割合		
~10人	~5人	2,085件	28.8%	61.8%	
	6~8人	1,423件	19.7%		
	9~10人	964件	13.3%		
11~20人		1,860件	25.7%		
21~30人		555件	7.7%		
31~40人		154件	2.1%		
41~50人		81件	1.1%		
51人~		118件	1.6%		

- ・「5人以下」の利用が1/4以上を占めている。
- ・「8人以下」の利用が約半分を占めている。
- ・定員より少ない人数で利用していることが多い。



17

## 施設の利用状況について⑥

### ◆解決案①：利用区分を分割して、利用（予約）枠を増やす

⇒利用区分を3区分から4区分に変更することで、利用枠が約30%増える

### ◆解決案②：利用状況の分析結果から需要の多い部屋を増やす

⇒「会議・教養」による会議室の需要が多く、専用用途の部屋でも同様の活動が行われている

⇒音楽や演劇の利用が多い視聴覚室は利用率が高く、第四会議室も同様の用途で使われている

→音楽や演劇等で利用する部屋を増やす

⇒5人以下、8人以下の少ない人数で利用されているケースも多い

→利用件数の多い会議等で人数に合った部屋を増やす

### ◆解決案③：開放的でゆとりのある共用部分をつくる

⇒いつでも誰でも立ち寄れて交流できる場を創出する

18

# 現状と改修案の比較（会議等・音を出す部屋）

現状					改修A・B案					
用途	部屋名	面積 (㎡)	部屋数	利用枠数 (現状3枠)	用途	部屋名	面積 (㎡)	部屋数	利用枠数 (現状3枠)	利用枠数 (想定4枠)
会議等の部屋	講座室	127	1	900	会議等の部屋	多目的室(大)①	111	1	900	1,200
	第一会議室	36	1	900		多目的室(大)②(中1)	43	1	900	1,200
	第二会議室	40	1	900		多目的室(大)②(中2)	43	1	700	1,000
	第三会議室	43	1	900		多目的室(中)	40	1	900	1,200
	第四会議室	114	1	900		多目的室(小)①	20	1	900	1,200
						多目的室(小)②	16	1	900	1,200
音を出す部屋	ホール	239	1	900		音を出す部屋	多目的ホール(分割1)	164	1	900
	視聴覚室	117	1	900	多目的ホール(分割2)		75	1	800	1,100
					パフォーマンススタジオ(大)防音		117	1	900	1,200
					パフォーマンススタジオ(中)防音		76	1	900	1,200
				サウンドスタジオ 防音	45		1	900	1,200	
計		716	7	6,300	計		750	11	9,600	12,900

※利用枠数（年間）は3区分：900枠、4区分：1,200枠と仮定する。

※多目的室（大）②は、200枠分を1室としての利用を想定し、（中2）で枠数を調整している。

※多目的ホールは、100枠分を1室としての利用を想定し、（分割2）で枠数を調整している。

## ブロックプラン（案）について

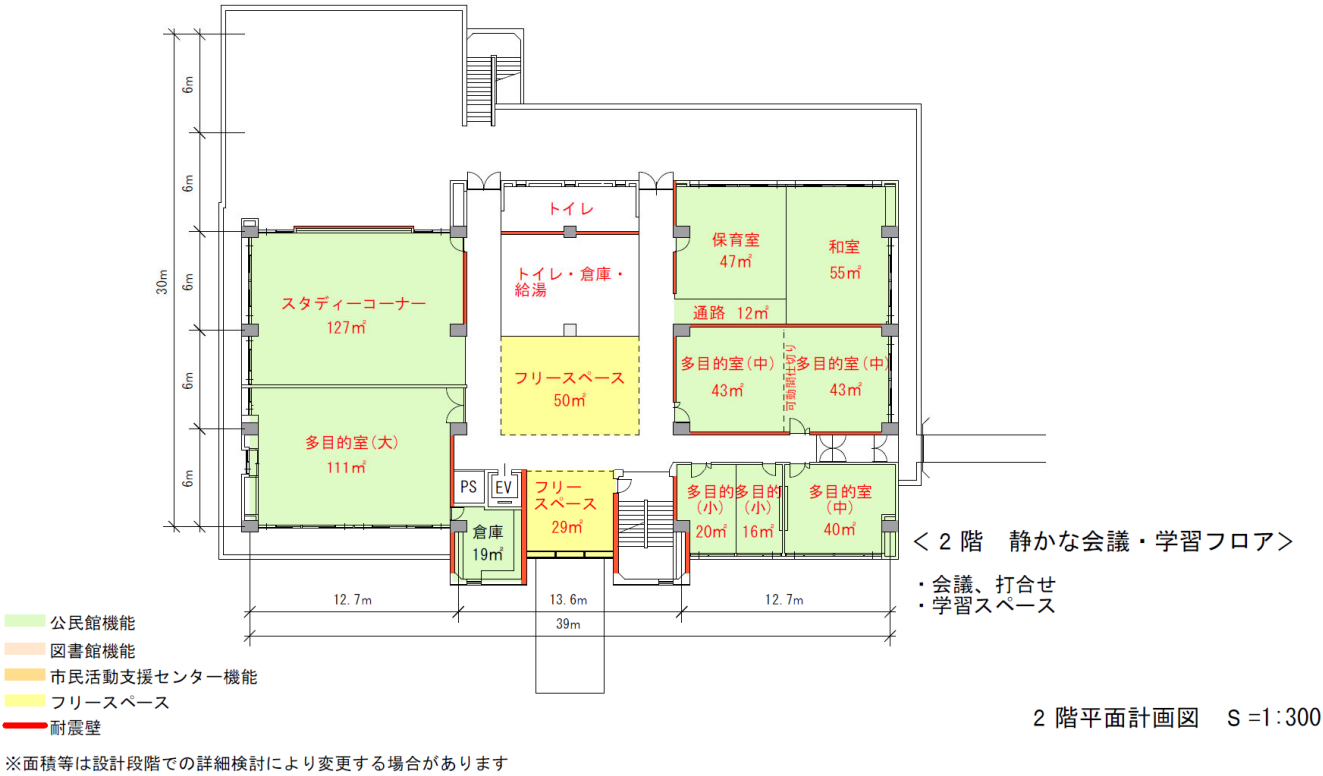
お手元に、改修ブロックプラン（案）を配付しています。

今までのワークショップ、市民アンケートなどでのご意見をふまえ、**1階のプランは2案（A案・B案）**作成しています。

現状のプランとの比較にご使用ください。

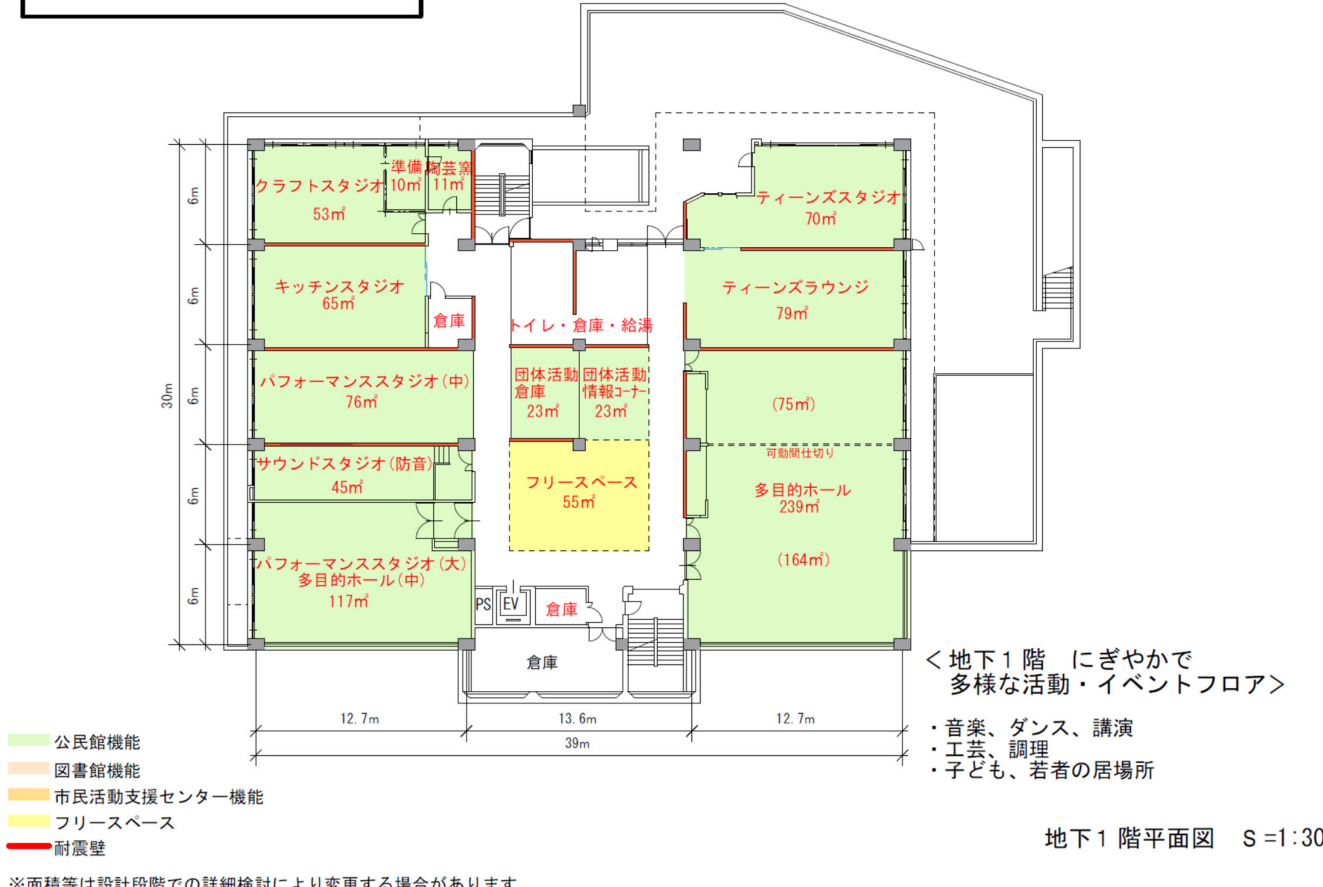
# 改修計画（検討案）

# 2階



# 改修計画（検討案）

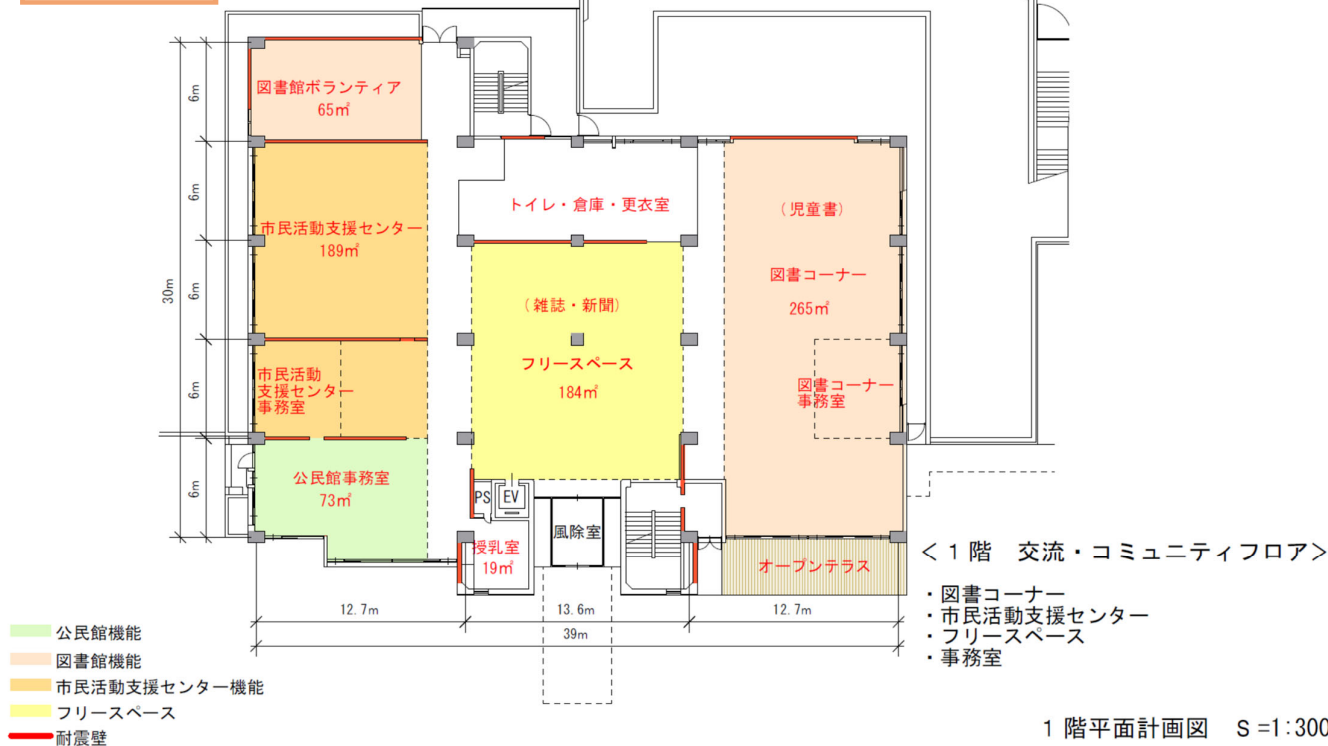
# 地下1階



# 改修計画（検討案）

## 1階A案

### 1階A案

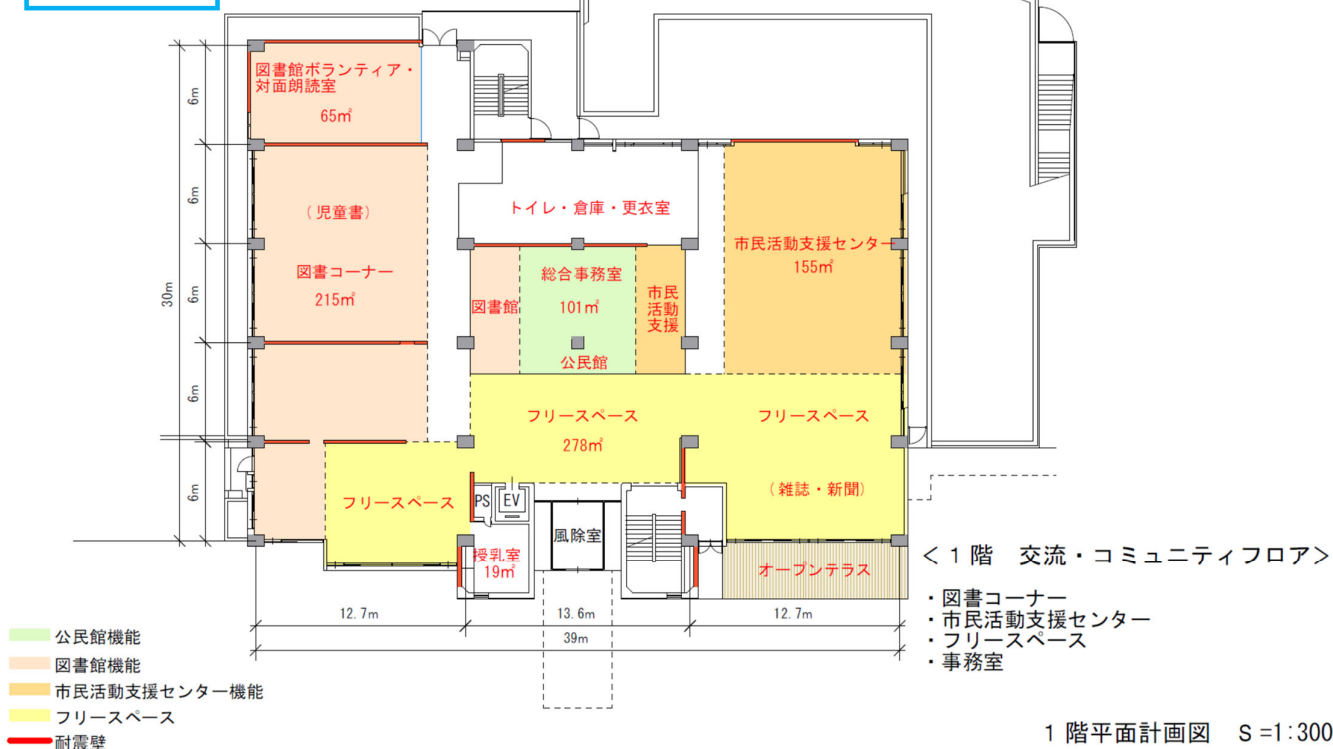


※面積等は設計段階での詳細検討により変更する場合があります

# 改修計画（検討案）

## 1階B案

### 1階B案



※面積等は設計段階での詳細検討により変更する場合があります

## 第6回ワークショップの主なご意見①

階数	部屋名	ご意見
2階	・多目的室(大)	・講座室は縮小せず、名称もそのまま残す
	・多目的室(中)	・100㎡程度の部屋を残す ・可動間仕切りは反対
	・多目的室(小)	・部屋を分けると使いづらい
	・スタディーコーナー	・いいね！ ・いつでも自由に使える、フリースペースとする ・入口の扉は取り払う ・部屋数確保のため別の建物に
	・保育室	・図書コーナーの一部とする
	・屋外テラス	・テラスの活用、テント屋根の設置
地下1階	・多目的ホール	・ホールの間仕切りはしない
	・ティーンズラウンジ	・平日午前の活用方法→乳幼児連れの保護者ラウンジにする ・図書館ボランティア室と入れ替え ・入りやすい設えにする
	・ティーンズスタジオ	・フリースペースとする ・キッチンスタジオと入れ替え
	・キッチンスタジオ	・明るい場所に食事スペースを確保 ・ティーンズスタジオと入れ替え ・作ったものを食べるスペースが同じフロアに必要
	・団体活動情報コーナー	・倉庫の充実、フリーコーナーの活用

※「いいね！」：特に良くなった箇所には、図面にイネシールを貼ってもらいました。

25

## 第6回ワークショップの主なご意見②

階数	部屋名	ご意見
1階A案	・図書コーナー	・いいね！ ・事務室はカウンターとする
	・市民活動支援センター	・市民活動支援センターとのコラボレーションを重視
	・オープンテラス	・屋根付きとする
	・フリースペース	・いいね！
1階B案	・市民活動支援センター	・いいね！ ・フリースペースと分割しない ・別の場所に移転させる
	・図書館ボランティア 対面朗読室	・保育室にする ・ティーンズスタジオと交換
	・フリースペース	・いいね！ ・オープンカフェを設けたい
	・総合事務室	・いいね！×2 ・総合事務室は良い ・施設間の相互利用 ・事務室はオープンに
	・オープンテラス	・いいね！ ・飲食可能、テイクアウトを利用 ・外からも入れる
	・トイレ・倉庫	・いいね！

# 今後のスケジュール

施設		R2	R3	R4	R5	R6	R7
方針	基本方針案決定	■					
	市民説明会		■				
市民センター	市民センター改修基本構想		■	■			
	市民センター改修工事基本設計			■	■		
	市民センター改修工事実施設計				■	■	
	市民センター改修工事				■	■	
	中央公民館休館				■	■	
	中央図書館休館				■	■	
	市民センター開館 (市民活動支援センター含む)						★
商工会等	市民活動支援センター移転						★
	高架下施設改修工事					■	
	商工会移転						★
	駄倉地区センター閉館						■
	駄倉小学生クラブ閉所					■	
	商工会・駄倉地区センター解体						■
新図書館	図書館整備基本構想		■	■			
	図書館整備工事基本設計			■	■		
	図書館整備工事実施設計				■	■	
	図書館整備工事					■	■
	図書館開館						★

予定として大まかなスケジュールを示していましたが、新型コロナウイルス感染症の影響によりワークショップが延期となり、基本構想策定が予定より遅れています。そのため、改修工事・休館時期も遅れる見込みです。また、今後決定する改修内容や開設準備等の状況により、休館期間が延びる可能性があります。

※「狛江市民センター改修等基本方針（令和2年8月）」に記載したスケジュール（予定）